

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 5月も高水準を維持

入荷遅延が高水準 物流網の目詰まり解消が課題に

ISM景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

市場予想を上回り、両指数とも高水準を維持

全米供給管理協会(ISM)が6月1日に発表した、2021年5月の製造業景況感指数は、事前予想(61.0)をやや上回る61.2となり、前月の60.7からも上昇しました(図表1)。なお、6月3日発表の5月の非製造業景況感指数も、事前予想(62.5)を上回る64.0となり、1997年の統計開始以来で最高となりました(図表1)。

ワクチン接種が順調に進んでいることから、ニューヨーク州が5月中旬に経済活動の制限の大部分を解除したほか、完全な経済活動の再開に向け、多数の州が制限の緩和に動き出しています。一方、急速な需要の回復にともなう、供給不足や納品の遅延、原材料等の価格上昇などが今後、指数の上値を抑える要因となることも予想されます。

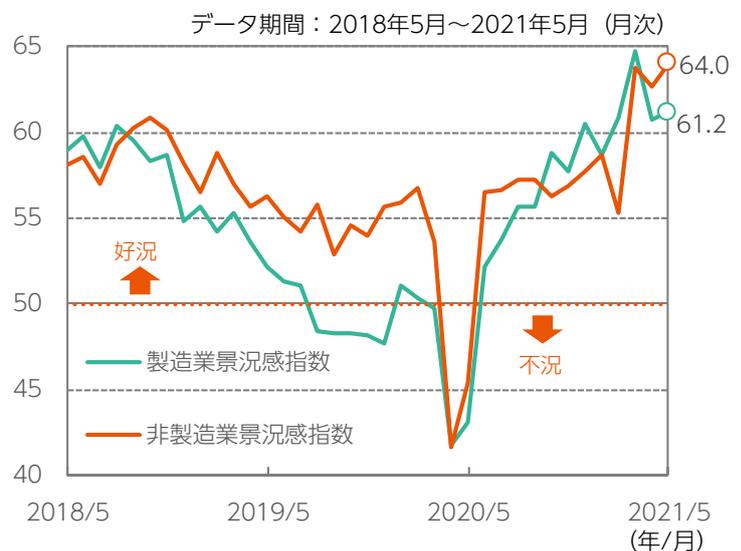
業種別でみると、製造業は印刷関連を除く16業種で、非製造業は18業種すべてで活動の拡大が報告されました。

人材確保による物流網の目詰まり解消が課題

景況感指数を構成する指数のうち、発注から納品までの時間を表す『入荷遅延』指数が引き続き高水準で推移しています(図表2)。経済活動の再開にともなう旺盛な需要で、製造業を中心に人手不足を原因とした、物流網の混乱がみられているようです。今後、物流網が正常に機能するまで、企業は生産の縮小・調整を余儀なくされる可能性もありそうです。

今後も高水準の景況感指数が維持されるためには、人材確保による物流網の目詰まりの解消が、課題となりそうです。

図表1：景況感指数は製造業・非製造業ともに高水準



図表2：人材不足などから物流網の混乱が続く



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>